

ずいそう



2025年3月11日14時46分。私は太平洋上の国・マーシャル諸島の首都マジュロで海を見ていた。夕日が、沖に浮かぶいくつものボートの輪郭を浮かび上がらせる。海とともに生きる人びとの穏やかでたくましい暮らしは、東日本大震災で被災した町々で出会った人びとの姿とも重なった。

私がここへ来たのは3年ほど前、江東区にある第五福竜丸展示館で、マーシャルの詩人のインタビューを見たからだ。海抜が低いマーシャルは、気候変動の影響を真っ先に受ける。それによって風景が変わると、この土地に根ざして生きる私たちの物語が失われてしまう。彼女の言葉は、10年前、巨大な土木工事の渦

100本のココナッツの苗木

瀬尾夏美(アーティスト)

中に陸前高田で聞いた、不安の声と響き合った。マジュロの浜で話を聞くと、近年、高潮で丘が削れたり、大風で木々が流されたりしているという。地域の人口は100本ものココナッツの苗木を育て、自らの手で防風林を作り始めていた。かつて日本はマーシャルを含む太平洋の国々を統治し、そのほとんどを戦地にした。地元の若い青年に案内されて住宅街

を進むと、日本軍によって放置された堅牢な防空壕が、彼らの生活を圧迫していた。旅とともにした友人が、日本人として申し訳ないと伝えると、彼は小さくほほえんで、これも忘れてはいけないものだから、と言った。陸前高田で聞いた声に導かれるように、マーシャルにたどり着いた。同時代を生きた者同士、助け合えることはないだろうかかと考えている。

インタビュー

2年前、SNS上で舞妓の実情を告発し、社会に衝撃を与えた桐貴清羽さん(25)。自らの体験をもとにコミックエッセイを出版しました。

自分の感情に正直でいい

私が舞妓になったきっかけは、高校進学をあきらめて家を出て働く必要があったからでした。日舞など表現することが好きだったので、母の知り合いから「舞妓になったら」と声をかけられたのです。昔ながらの伝統芸能を知ることができると期待していました。住み込みでも今の時代そんなひどいこともないだろう

とも思っていました。未成年で飲酒を強要され、セクハラ・パワハラだらけ、そのギャップは大きかったですね。舞妓は「子ども」という設定なので、何でも知らないふりをしなくちゃいけないでした。黙っていなきゃいけないのはつらいし、自分らしくいられません。舞妓をやめてすぐは告

白にも舞妓の人権侵害



竹書房 1300円+税

『京都花街は、この世の地獄』元舞妓が語る古都の闇(原案 桐貴清羽/漫画 宮本くみ)



花街の実態を告発した元舞妓

桐貴 清羽さん

発なんて考えもしませんでした。でも結婚して出産し、子どもが二人とも女の子なので、こんな世界じゃダメだ、女性と子どもの安全を守るべきだと感じたんですね。舞妓は「かわいいね」とか勝手に言われますが、本当の姿を見てほしいと思いました。

花街文化をなくしてほしいと言っているのでは

いま女性が目覚め始めて、声をあげ、その声が大きくなってきた気がします。『当たり前』が変わってきているのは素晴らしいことです。私もフェミニズムや女性の権利について発信していきたいです。

BOOK



文藝春秋 1600円+税

坂の中のまち

中島京子

東京の女子大に入学するため富山から上京した真智は、祖母の親友・志桜里の家に下宿する。そこはかつて文豪が多く住み、坂が多い文京区の小白向。江



太田出版 1900円+税

戻れないけど、生きるのだ 男らしさのゆくえ

清田隆之

本書は、男性の立場からジェンダーの問題を発信する筆者の、「男性性」をテーマにした最新のエッセイ集。本やドラマ、本人の体験を通して、男性優位な「男は嫌い？」など揶揄されながらも、ジェンダーの先にある人間らしい生き方を模索する。「昔の方がよかった」、そう思うあなたこそ読んでほしいというのが筆者の願い。



代田知子さんおすすめの 子どもの本 大人もぜひ!

1冊目は、心新たにがんばろう!と元気が出てくる『あたたかな手 なのはな整骨院物語』。主人公は、春から新人柔道整復師として働きはじめた27歳の春哉。院長、同僚、患者から学び、ご近所さんともなじんでいく。ある日、整骨院の「お花係」で小6の少女が、右ひじを痛めている同級生の野球少年を連れてくる。しかし彼は「痛くない」と治療を拒否。どんな事情があるのか?一町の人たちとつながるにつれ、春哉の患者を診る目も成長していく。温かな作品。子どもや家族を取り巻く問題にも気づかせてくれる。



あたたかな手 なのはな整骨院物語

濱野京子 作

(中学生~)

偕成社 1500円+税

2冊目は、主人公の成長を応援したくなる『子ねずみウォルターはのんびりや』。ネズミ村の家で大家族と暮らす末っ子ねずみのウォルターは、ひどいのんびりや。朝、ウォルターが起きると、家族は学校や仕事に出かけたあと。帰ってくると、家族は就寝中。ウォルターと家族はずっとすれ違いだ。ついに家族はウォルターのことを忘れ、引

子ねずみウォルターはのんびりや

マージョリー・フラック 作・絵 おびかゆうこ 訳

(小学校中学年~)

徳間書店 1600円+税



っ越してしまう。彼は家族を探す旅に出て、忘れん坊のカエルたちに出会うが…。ユニークな設定に脱帽! 原作オリジナルイラストとともに復刊した名作児童文学だ。読んであげれば、幼児から楽しめる。

最後は『はるがきた! いいものいくつ?』。春を迎える公園では何が起きている?つくしが1本。てんとうむしが2ひき…。絵に描かれている春を、1から10まで見つけて楽しもう。外に出て、春を探したくなる絵本。



はるがきた! いいものいくつ?

おたぐろまり 作

(幼児~) 福音館書店 1000円+税

編集部から

一面、行政は婚活や子育て支援をしているが、子どもを産みたくても安心して産める施設がないという現実。三重、高知では妊婦の切実な声で行政を動かしている。新婦人の活動の大切さを実感。(結)